

精神保健福祉士として、ともに成長しませんか

当院では、急性期医療から地域生活支援まで、患者さん一人ひとりの「その人らしい生活」を支える精神保健福祉士を募集しています。

充実した教育・研修体制

入職後は、法人内の病棟（急性期病棟、療養病棟）や各部署（訪問看護、デイ・ケア、外来OT、グループホーム、就労継続支援B型）で研修を行います。

それぞれの役割や機能を理解することで、患者さんやご家族の相談内容に応じて適切な支援やサービスにつなげられる力を身につけることができます。

多職種ともに支える精神科医療

精神科医療では、一つの視点だけでは解決できない課題が多々あります。

当院では、医師・看護師・薬剤師・作業療法士・管理栄養士など多職種によるカンファレンスを日常的に実施しています。また、精神保健福祉士同士で相談できる機会も多く、必要に応じて地域の相談支援専門員とも連携しながら支援を進めています。

一人で抱え込まず、チームで考え、支え合える環境があります。

精神保健福祉士としてのやりがい

患者さんやご家族が抱える不安や困りごとに寄り添い、その人らしい生活を送れるよう支援することが私たちの役割です。

精神科病院だからこそ、急性期から退院後の地域生活まで継続して関わることができ、患者さんの回復や変化を身近で感じることができます。

同じケースは一つとしてありません。悩み、考え、多職種と協力しながら、一人ひとりに合った支援を積み重ねています。その積み重ねが、患者さんやご家族の笑顔や安心につながることは、この仕事ならではの大きなやりがいです。

私たちは、患者さん一人ひとりの人生に寄り添う仲間を募集しています。

経験の有無を問わず、学びながら成長できる環境があります。

私たちと一緒に患者さんとご家族に寄り添う精神保健福祉士として働いてみませんか。